



夢 実 現

北中城中学校 進路通信 第3号

令和7年5月20日(火)

発行：進路担当



【先輩から学ぶ進路学習会】 5月15日(木)

5月15日(木)の総合の時間は、現在高校2年生の本校出身の先輩を招いて「先輩から学ぶ進路学習会」を実施しました。先輩方からは、高校の特色(授業・行事・部活動等の様子や取得できる資格等)や中学校生活の中でどのようなことを努力したのか、高校受験に向けてどのようなことを取り組めばいいのかなど、具体的なアドバイスをもらうことができ、とても参考になったと思います。今回教えてもらったことが、自分の進路実現のための一歩になると嬉しいです。高校生の発表から一部抜粋して紹介します。

宜野湾高校 普通科



私は、「総探」という宜野湾高校が力を入れているプログラムに興味を持ったことや、年々進学率が上がっていること等から宜野湾高校に進学しました。中学校生活では3年間学級長をしたり、校則を守り、提出物をきちんと出すことなどに気をつけました。受験に向け、授業では先生が話す大切なことをメモするなど自分が分かりやすいためのノートまとめをしていました。英語が苦手だったので、スマホアプリで単語の勉強などをしました。

宜野湾高校は、校舎が新しく過ごしやすいです。行事や部活も盛んです。勉強は難しくなり、入学後すぐに進路についてたくさん考えさせられるので大変なときもあります。でも、先生方も協力的で、大変なこと以上に楽しいことがたくさんあります。みなさんも、受験に向けて授業を真面目に受け、苦手克服、基礎力アップ、内申点アップを目指してください。家庭学習の習慣も身につけたほうがいいので、最初は30分からでもやった方がいいです。頑張ってください。

球陽高校 理数科

私が球陽高校理数科を志望した理由は、球陽高校ではSSHという取り組みがあり、自分の気になる分野について研究してみたかったことと、大学進学を目指す生徒が多いので、私もみんなと一緒に頑張れると思ったからです。中学校では、遅刻、欠席をしないことや委員会活動に積極的に参加することに気をつけました。受験に向けて取り組んだことは、「英単語を毎日勉強する」「授業内でその時間の内容を理解する」「睡眠はしっかり取る」ということです。

球陽高校は生徒一人一人が勉強に対する意識も高く、行事も盛り上がり、メリハリのある学校生活が送れます。また、学区が関係なく広範囲から入学するので、色々な人と関わることができます。同じ中学校から進学する人が少ないので、最初はクラスになじめないかもしれませんが、慣れてくると楽しく過ごせます。授業では、数学のレベルが一気に上がるので中学の内容、基礎はしっかり身につけておいた方がいいです。受験に向けては、早めに志望校を決め勉強を始めた方がいいです。また、課題などは答えを写さず自分で解いたり、資格を取っていた方がいいと思います。頑張ってください。

普天間高校 普通科

自分は、大学進学のため勉強を頑張りたい、部活も頑張りたいという思いがあり、文武両道を校風に掲げた普天間高校に進学しました。中学校では、部活で「決めた目標に向けて活動する」ことや欠席をせず校則に従って学校生活を過ごすように気をつけていました。受験に向けて、授業は集中して先生の話を聞き、空き時間で一問一答などを頑張っていました。友人と楽しく一問一答をすることも良いモチベーションになると思います。また、8月からは塾のない日は家で3時間ほど、授業型の動画とかも活用して勉強していました。普天間高校は大学受験へのサポートもしっかりしていて、部活も盛んです。行事もとても盛り上がります。高校生活は、中学校よりできることの幅がぐんと広がるので毎日が楽しく、特に行事が楽しいです。しかし、勉強では課題もそれなりに多く頑張らないといけません。

受験勉強は、できるだけ早めに始めた方が時間も増えるし、自分の選択肢も広がります。「行ける高校」ではなく「行きたい高校」を選んだ方が良いと思います。受験期はきついと思うけど、4月の自分の晴れ姿を想像して頑張ってください。応援しています！

【高校生発表より】(一部抜粋)

美来工科高校 ITシステム科

私がITシステム科に進学した理由は、パソコンに触るのが好きだったことと、将来IT系の職業に就きたいと思ったからです。中学校生活では体調管理と文武両道に気をつけました。そのため、疲れているときはきちんと休み、授業では真面目に聞き、提出物はきちんと取り組むようにしました。受験に向けては、提出物の他、学習内容を深く理解するため積極的に発言し、分からないところは友達や先生に聞くようにしました。美来工科は、多彩な専門学科があり、将来につながる学びを深められます。資格取得のサポートも充実しており、学科によって変わりますが色々な資格が取れます。また、専門性を生かした進路実績があり、国公立大への進学や専門学校、技術系企業への就職も多く、幅広い進路選択が可能です。

今、みなさんは中体連や勉強、進路選びなど、たくさんのことに向き合っていて、不安やうまくいかないことに悩んでいる人もいると思います。でも、今の努力は、必ずこれからの自分の力になります。後悔のないよう過ごしてほしいです。最後まで全力で頑張ってください。

美里工業高校 調理科

自分は料理を作ることが好きで、美里工業では、卒業と同時に調理師免許を取得できると知り調理科に進学しました。中学校では、授業中に寝ないことや提出物を期限内にしっかり出すことを心がけました。受験に向けては入試や模試の過去問をひたすら解き、数をこなしました。また、自分は家で集中して勉強ができなかったのも、塾で教室を借りたり、1人でマックとかに行き勉強していました。友人と一緒に話すと関係ない会話をしたりスマホを使ってしまったりするので1人で勉強するようにしました。

美里工業調理科では、国家資格である調理師免許が取れるので就職や進学に有利になり、実習ではホテルの料理長などプロの方が講師に来てくれるのでとても勉強になります。しかし、専門科目は60点以下で赤点となるなど厳しいので、必死に勉強しないとイケません。調理科は3年間同じクラスです。何か問題があっても実習でコミュニケーションを取り乗り切れると思います。頑張ってください。

北中城高校 普通科

私は、北中城高校の説明を聞いたり、友達や知り合いからの話、そして自分のレベルを考慮して進学を決めました。中学校では、提出物や授業態度等の基本的なことはもちろん、定期的に行われる検定の取得を頑張りました。受験に向けて、苦手分野や過去問に繰り返し取り組みました。模擬試験も受け、入試対策や自分の実力を把握していました。

北中城高校は、伸び率No.1という目標とともに、日々1人1人が頑張っている明るく元気な学校です。学校行事は盛り上がりとても楽しいです。生徒会を中心に行事をもっと増やそうと計画も立てています。進路決定に向けては、自分自身を深く掘り下げてみて下さい。早い段階で進路選択をしておけば余裕と広がりにつながると私は実感しました。高校の情報を集めて、先生方や知り合いの先輩などに話を聞いてみてもいいと思います。計画的に先を見据えて高校受験に臨んでください。

コザ高校 普通科

私がコザ高校に進学した理由は、行事がとても楽しいこと、部活がとても盛んなことを聞いたからです。中学校生活では、当たり前のことを当たり前にできるように心がけました。例えば、遅刻や無断欠席をしない、行事は積極的に参加する、部活は一生懸命頑張る、等です。受験に向けては、提出物に気をつけ、資格を取ったり、毎日30分はその日の振り返りをしていました。

コザ高校は、部活動がとても盛んで高校総体で14連覇しています。運動系だけでなく文化系の部活もたくさんあります。行事も盛り上がり楽しいです。コミュニケーション力もとても上がります。高校選びのアドバイスとしては、自分のやりたいことを考えておくといいです。見つからない人も、好きなものからいいので、自分が何をしたいか、勉強だったり、スポーツなどでもいいので見つけておくことで高校を選びやすいし、入ったあとも頑張れると思います。

先輩方からいただいた貴重なアドバイスを、自分の進路決定に役立てて下さいね！

